

加古川市事務事業評価シート〈平成26年度実施事業〉

事務事業名	公共交通補助事業	部局名	都市計画部
		課(室)名	街づくり推進課

【基本情報】

基本目標	05 快適に暮らせるまちをめざして
政策	01 機能的・効率的なまちを形成する
施策	05 公共交通機能を充実する
事業実施期間	～ 永年
事業区分	⑤市施策事業（経常）
地区別	市内全域
関連根拠法令等	道路運送法、地域公共交通確保維持改善事業費補助金交付要綱（国）、兵庫県県土整備部補助金交付要綱

【事業概要】

現状と課題	高齢社会の進行に伴い、公共交通の重要性が高まっている。路線バスは従来から運行されているが、公共交通不便地域を解消するため、平成15年に「かこバス」を、平成17年に「かこタクシー」、平成24年度に市町村運営有償運送（上荘くるりん号）の運行を開始した。
目的 ※対象(誰・何)をどのような状態にしたいのか	市民が通勤・通学・通院・買い物など生活する上で必要不可欠な路線バスの維持と、公共交通不便地域の解消を図る。
対象 ※誰、何に対して	全市民、特に市域内において公共交通による移動手段を必要とする人
事業内容 ※目的達成のための手段・手法	事業者に対し、公共交通（路線バス・かこバス・かこタクシー）運行による損失の一部を補填する。

【コスト】

	平成26年度（決算見込）	
事業費合計	135,494 千円	
財源内訳	国庫支出金	千円
	県支出金	13,123 千円
	地方債	千円
	その他特財	61,467 千円
	一般財源	60,904 千円

【会計】

会計	01 一般会計
款	08 土木費
項	05 都市計画費
目	01 都市計画総務費
細目	035 総合交通政策事業

【コスト推移】

	平成26年度（決算見込）	平成25年度（決算）	平成24年度（決算）
事業費合計	135,494 千円	131,740 千円	133,526 千円

【総合評価】

総合評価 ※妥当性・有効性・効率性の視点をもとに総合的に判断した評価	<input checked="" type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 完了
	交通事業者に対して、公共交通運行による損失の一部を補填することで、路線バスの維持と公共交通不便地域の解消を図っている。

加古川市事務事業評価シート〈平成26年度実施事業〉

事務事業名	公共交通補助事業	部局名	都市計画部
		課(室)名	街づくり推進課

※政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業については、以下の項目は空白です。

【対象】

対象指標名	単 位	平成26年度	平成25年度	平成24年度
加古川市人口（10／1付推計人口）	人	267,043	268,053	268,390
かこバス沿線住民	人	58,269	58,269	58,269

【事業実績】

活動指標名	単 位	平成26年度	平成25年度	平成24年度
かこバス運行回数	回	46,910	46,870	46,910
利用啓発活動	回	6	4	4
かこバス運行経費補填額	千円	77,943	77,905	75,351
活動指標分析結果	広報かこがわに公共交通機関の利用促進に関する記事を掲載。上荘くるりん号については、年5回、利用啓発パンフを作成し、上荘町内に全戸配布した。また、かこバスの時刻表を広告会社を活用して作成し、新聞折込による配布を行うなど、利用促進に努めた。			

【事業成果】

成果指標名	単 位	平成26年度	平成25年度	平成24年度	目標年度	目 標 値
かこバス利用者数	人	618,377	604,573	610,162	平成27年度	606,000
かこバス利用者一人あたり補助額	円	126	128.9	123.5	平成27年度	100
成果指標分析結果	キロあたり運行経費が増加したものの、利用者数が前年度と比較して2.3%増加したため、一人あたり補助額は改善した。今後は利用促進の取り組みの強化や路線の見直しを行うことで、利用者増、補助額減に努めていく必要がある。					

加古川市事務事業評価シート〈平成26年度実施事業〉

事務事業名	総合交通政策に要する一般的経費	部局名	都市計画部
		課(室)名	街づくり推進課

【基本情報】

基本目標	05 快適に暮らせるまちをめざして
政策	01 機能的・効率的なまちを形成する
施策	05 公共交通機能を充実する
事業実施期間	～ 永年
事業区分	⑤市施策事業（経常）
地区別	市内全域
関連根拠法令等	道路運送法及び同法施行規則、地域公共交通会議設置要綱

【事業概要】

現状と課題	平成18年の道路運送法改正に伴い、地域の実情に応じた適切な乗合旅客運送の態様・運賃・料金等に関する事項、市町村運営有償運送の必要性等については、地域公共交通会議で諮り、その承認を得て実施することとなった。
目的 ※対象(誰・何)をどのような状態にしたいのか	市民が通勤・通学・通院・買い物など生活する上で必要不可欠な路線バスの維持と、公共交通不便地域の解消を図る。
対象 ※誰、何に対して	全市民、特に市域内において公共交通による移動手段を必要とする人
事業内容 ※目的達成のための手段・手法	平成23年3月に策定した地域公共交通アクションプランに基づき、路線バス・コミュニティ交通の維持・確保・改善及び新たな公共交通導入に必要な取り組みを進め、必要に応じて、地域公共交通会議を開催する。

【コスト】

	平成26年度（決算見込）	
事業費合計	239 千円	
財源内訳	国庫支出金	千円
	県支出金	千円
	地方債	千円
	その他特財	千円
	一般財源	239 千円

【会計】

会計	01 一般会計
款	08 土木費
項	05 都市計画費
目	01 都市計画総務費
細目	035 総合交通政策事業

【コスト推移】

	平成26年度（決算見込）	平成25年度（決算）	平成24年度（決算）
事業費合計	239 千円	213 千円	223 千円

【総合評価】

総合評価 ※妥当性・有効性・効率性の視点をもとに総合的に判断した評価	<input checked="" type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 完了
	平成26年度は、地域公共交通会議において、市町村運営有償運送（上荘くるりん号）の本格運行に向けた提案を行うとともに、コミュニティ交通の評価などを実施している。

加古川市事務事業評価シート〈平成26年度実施事業〉

事務事業名	総合交通政策に要する一般的経費	部局名	都市計画部
		課(室)名	街づくり推進課

※政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業については、以下の項目は空白です。

【対象】

対象指標名	単位	平成26年度	平成25年度	平成24年度
加古川市人口(10/1付推計人口)	人	267,043	268,053	268,390

【事業実績】

活動指標名	単位	平成26年度	平成25年度	平成24年度
地域公共交通会議開催回数	回	3	1	2
活動指標分析結果	平成26年7月10日、9月17日、平成27年2月18日に地域公共交通会議を開催した。			

【事業成果】

成果指標名	単位	平成26年度	平成25年度	平成24年度	目標年度	目標値
議案承認件数	件	4	3	4	平成26年度	1
成果指標分析結果	市町村運営有償運送(上荘くるりん号)の本格運行に関する議案等について、会議での承認を経て実施することとなった。					